

包括連携協定を通じて医療、保育、学校関係者を支援

北本市を通じて北本市内の医療機関等へ

コカ・コーラ社製品を無償提供

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラゴン、以下当社)は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により刻々と変化する社会情勢に対応すべく、全てのステークホルダーの健康を第一に、これまでと変わらず「地域密着」の企業理念のもと、さまざまな地域活性化に取り組んでおります。

そうした中、医療関係者等の支援について北本市と連携し、何か協力できることがないか検討した結果、5月22日(金)にコカ・コーラ社製品 3,000本を無償で提供いたしました。

当該製品は、北本市を通じて北本市内の医療機関等へ配布が行われます。

当社は2019年11月に埼玉県北本市と市民サービスの向上と地域活性化に向けた包括連携協定を締結しております。当包括連携協定を通じて自治体との連携ができたことを大変うれしく存じます。

当社は、すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造するという企業理念のもと、本業を通じて地域が抱える課題を解決するため、共創価値の創造(Creating Shared Value: CSV)に取り組み、今後もあらゆるパートナーのみなさまと連携をはかってまいります。

【北本市を通じて北本市内の医療機関等へ無償提供するコカ・コーラ社製品】

日時	：	5月22日(金)		
提供先	：	北本市役所		
寄贈品	：	「コカ・コーラ」スリムボトル 埼玉デザイン	1,500本	
		「リアルゴールド ドラゴンブースト」	1,500本	合計 3,000本



左から、関東営業本部埼玉・千葉統括部長 市川 朋弘、北本市長 三宮 幸雄 様

<参考資料>

- 埼玉県北本市と「包括連携に関する協定」を締結について

<https://www.ccbji.co.jp/news/detail.php?id=654>

- 当社ホームページ内の新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した特設ページ

<https://www.ccbji.co.jp/>